

a journal



NAGOYAKINEMA
NEU

ナゴヤキネマ・
ノイ

6 2024
月号

〒464-0850

名古屋市千種区今池 1-6-13
今池スタービル 2F

Tel.052-734-7467
<https://nk-neu.com>

6月の定休日
火曜日

5/28・6/4・11・
18・25

毎月発行

RESERVATION

■各作品の10日前から上映1時間前までは公式サイトからプリペイドで席のご予約ができます。

■現金でのご購入、特別鑑賞券、ご招待券をご使用の方は、10日前から当日までの窓口受付をご利用ください。

PLATFORM



公式サイト



公式 Facebook



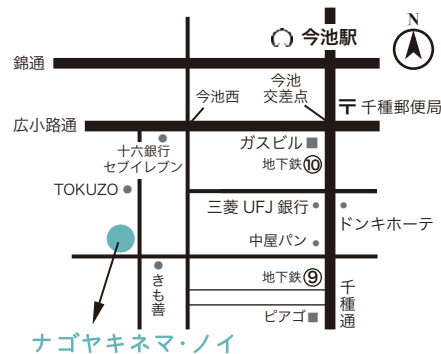
公式 X
@nkn_2024



公式 Instagram
@nkn_2024

上映スケジュール表は2面をご覧ください

ACCESS



- ▶ 地下鉄今池駅⑨・⑩番出口より徒歩3分
- ▶ 今池スタービル 2F (契約駐車場なし)

5.4(土)～6.7(金)

『悪は存在しない』

監督: 濱口竜介 (2023年 106分)



5.18(土)～6.14(金)

『正義の行方』

監督: 木寺一孝 (2024年 158分)

●5/25(土) 舞台挨拶: 木寺一孝監督



5.18(土)～31(金)

『青春』

監督: ワン・ビン (王兵)
(2023年 215分) ※特別料金です。



5.25(土)～6.7(金)

ナンバー・テン
『No.10』

監督: アレックス・ファン・ヴァーメルダム (2021年 101分)



6.1(土)～7(金)

『革命する大地』

監督: ギンサロ・ペナバンテ・セコ (2019年 111分)



6.1(土)～14(金)

『ソイレント・グリーン』
デジタル・リマスター版

監督: リチャード・フライシャー (1973年 97分)



6.8(土)～21(金)

『おらが村のツチノコ騒動記』

監督: 今井友樹 (2024年 71分)

●6/9(日) 舞台挨拶: 今井友樹監督



6.8(土)～28(金)

『システム・クラッシャー』

監督: ノラ・フィングシャイト (2019年 125分)



6.8(土)～21(金)

『すべての夜を思いだす』

監督: 清原惟 (2022年 116分)



6.15(土)～21(金)

マルガツ マルニチ
『映画〇月〇日、
区長になる女。』【アンコール】

監督: ペヤンヌマキ (2024年 110分)

●6/17(月)アフタートーク:
ペヤンヌマキ監督、大島真寿美さん(作家)



6.15(土)～

『#つぶやき市長と
議会のオキテ【劇場版】』

監督: 岡森吉宏 (2024年 109分)

●6/15(土)・16(日)時間変更。
●6/16(日)上映後、製作者による舞台挨拶あり



6.22(土)～28(金)

ジャック・リヴェット傑作選 2024

【3作品 / 入替】



A『パリでかくれんぼ 完全版』
(1995年 169分)

B『彼女たちの舞台』
(1988年 162分)

C『地に堕ちた愛 完全版』
(1984年 176分)

6 月上映スケジュール表

※5/28・6/4・11・18・
25(火曜日)は休館です。

5/25(土)～31(金)

	5/25(土)	26(日)	27(月)	29(水)	30(木)	31(金)
11:00	『正義の行方』					
14:00	『青春』					
17:50	『No.10(ナンバー・テン)』					
19:45	『悪は存在しない』					

6/1(土)～7(金)

	6/1(土)	2(日)	3(月)	5(水)	6(木)	7(金)
11:00	『悪は存在しない』					
13:00	『革命する大地』					
15:10	『ソイレント・グリーン デジタル・リマスター版』					
17:00	『No.10(ナンバー・テン)』					
19:00	『正義の行方』					

6/8(土)～14(金)

	8(土)	9(日)	10(月)	12(水)	13(木)	14(金)
11:00	『おらが村のツチノコ騒動記』					
12:30	『システム・クラッシャー』					
14:50	『すべての夜を思いだす』					
17:00	『正義の行方』					
19:50	『ソイレント・グリーン デジタル・リマスター版』					

6/15(土)～21(金)

	15(土)	16(日)	17(月)	19(水)	20(木)	21(金)
11:00	『映画〇月〇日、区長になる女。』					
13:10	(土・日)『#つぶやき市長と議会のオキテ【劇場版】』		13:30	(月～金)『#つぶやき市長と議会のオキテ【劇場版】』		
15:40	『おらが村のツチノコ騒動記』					
17:15	『すべての夜を思いだす』					
19:30	『システム・クラッシャー』					

6/22(土)～28(金)

	22(土)	23(日)	24(月)	26(水)	27(木)	28(金)
11:00	『#つぶやき市長と議会のオキテ【劇場版】』					
13:10	『システム・クラッシャー』					
15:30	C 地に落ち	A パリで	B 彼女たち	C 地に落ち	A パリで	B 彼女たち
18:40	B 彼女たち	C 地に落ち	A パリで	B 彼女たち	C 地に落ち	A パリで

ご入場料金・入替制

一般 1800 円 大学生・会員 1400 円 高校生以下 1000 円 シニア(60 歳以上)1300 円
障がい者・会員(シニア・学生)1100 円 ペア割(2 名)2800 円
○会員サービスディ:木曜日 会員・障がい者 1000 円・会員 1 名とのペア(2 名)2000 円
○ファーストディ 一般 1200 円 会員・障がい者 1000 円
●『青春』特別料金 一般 2000 円 一般以外 1400 円(当館のクラウドファンディング招待券も使用可です。)

会員募集

お申込日から 1 年有効で 2000 円。会員特典は当日ご料金の割引きのみになります。
受付は劇場窓口にてお願いいたします。

『悪は存在しない』

『ドライブ・マイ・カー』『偶然と想像』など、海外の名だたる映画祭・映画賞を受賞し、トップランナーに躍り出た濱口竜介監督。本作も 2023 年のヴェネツィア国際映画祭で、国際映画批評家連盟賞、銀獅子賞(審査員大賞)を受賞。

高原の静かな街。日々慎ましく暮らす人々の生活に、突然グランピング場建設計画が持ち上がる。静かに進む物語に漂う不穏な気配を、美しい構図と流麗なカメラワークが増幅させる。(106 分)

『正義の行方』

1992 年に福岡県飯塚市で 2 人の女兒が殺害された「飯塚事件」は、2008 年 DNA 鑑定などで犯人とされた久間三千年が死刑執行に処された。だが、本件の冤罪を訴える再審請求が提起され、事件の余波はいまなお続いている。弁護士、警察官、新聞記者の立場を異にする当事者たちが真実 / 正義を突き合わせ、事件の全体像を多面的に描きながら司法の存在を浮き彫りにしていく圧巻のドキュメンタリー映画。テレビ放映版は NHK 制作。(158 分)。

『青春』

中国の経済成長を支えてきた上海足下の長江デルタ地帯には企業だけではなく 30 万人余りの出稼ぎ労働者が働く町工場がある。浙江省湖州市織里の衣料品工場に住み込み共に働き笑い恋もすれば喧嘩もする、10 代から 20 代を中心に、コロナ感染前の約 5 年間に撮影された針子たちの青春群像。カラフ

ルな子供服の布地に埋もれながら歌を口ずさみ、ほろ苦い恋のかけひきを、ささやかな賃金闘争を、かき込む屋台の夜食を、親密な視点でとらえられる人々のアクティブで瑞々しい肖像が刻まれた不朽の映像記録だ。『無言歌』『死靈魂』のワン・ピン監督の最新作にして絶品の 215 分。

『No.10(ナンバー・テン)』

俳優仲間と不倫中のきまmanaを送るギューンターの元へ別居する娘が遺伝体質の確認に訪れるのだが彼には幼少期の記憶が無い。やがて俳優同士の諍いから不倫が発覚し主演役を奪われたギューンターは自ら禍を招く行動をとるのだがそんな彼を見張る一人の男がいた……。不条理さのないリアルなシーンを重ねながらも力プ力のよい不安感を高め、そのすべてが映画カテゴリーを突破する圧巻の焦点へと向かう比類なきサスペンス映画。(101分)

『革命する大地』

スペインの統治による植民地制度に抑圧されたラテンアメリカ・ペルーの先住民の苦難の歴史に、1968年ペラスコ大統領率いる軍事革命政権による農地改革と市民権の一大変革がもたらされる。ペルー社会を表象した数々の写真や貴重な映画作品(『革命児トウバク・アマル』ほか)と民衆のインタビューによってさまざまに編みこまれ、民衆と革命の視点から史実を問いかける傑作ドキュメンタリー映画。(111分)

『ソイレント・グリーン』

デジタル・リマスター版

1973年製作の近未来ディストピア SFの古典的傑作がデジタルリマスターで蘇る。増えすぎた人口、枯渇した地球環境資源、期待のもてない未来。まるで未来予想図として現代を予感したかのような世界観でリチャード・フライシャー監督が衝撃の描写！謎の完全食品ソイレント・グリーン(の秘密を追うタブガイ刑事をチャールトン・ヘストン、古き良き時代の記憶を持つ老人をエドワード・G・ロビンソンが好演する。(97分)

『おらが村のツチノコ騒動記』

岐阜県東白川村。正体不明のツチノコの里として、多くの目撃談があり、定期的な搜索イベントが行われている。この村出身のドキュメンタリー監督今井友樹が、幼少期の記憶を紐とぎつつ、ツチノコの存在に迫る！ユーモラスな雰囲気を湛えつつ、『鳥の道を越えて』『明日をへぐる』の今井監督らしく、ゆっくりした歩調で地域の特色や心情などをじわじわとツチノコの向こう側に見せていく手際に引き込まれる。(71分)

『システム・クラッシャー』

高い知能をもちながら抑えられない感情のフル回転と暴力で場を破壊する少女ベニー(ヘレナ・ツェングル：本作でドイツ映画賞主演女優賞。翌年、米ゴールデングローブ賞助演女優賞候補に。)は母親から遠ざけられ児童福祉制度に委ねられた。制度の矛盾を知る周囲の大人たちは、社会から閉め出されていく彼女を救うため手を尽くそうとする……。ひとつの生命をとらえた本作が放つ凜とした強度にただただ圧倒される。とにかく見てほしいと感じてほしい傑作。エンドクレジットのニーナ・シモンの選曲もまた、輝かしく壮絶に響いてくる。(125分)

『すべての夜を思いだす』

PFFグランプリ受賞の清原惟監督待望の新作。東京郊外の多摩ニュータウン。開発から半世紀が過ぎ、新しい街もすでに豊かな緑が生い茂る、それなりの歴史を持つ街へと変わってきた。その入り組んだ街を歩く、三人の女性たち(兵藤公美、大場みなみ、見上愛)は、それぞれの理由で、街の歴史を辿るように探し物をしている。彼女たちの軽やかな足取りを見つめながら、初夏の空気感とともに触れたい逸品。(116分)

『映画〇月〇日、区長になる女。』

アンコール上映

2022年の東京都杉並区・区長選に立候補した岸本聡子さんの草の根選挙運動に参加した演出家のペヤンヌマキ監督によるドキュメンタリー映画。道路拡張計画の反対運動によって地域問題の当事者になった監督の視点から、住民の連携、候補者や支援者間の合意形成の対話を重ねた姿をうつした。これからの民主主義を提示し、胸熱くなる傑作。(110分)

next arts 通信

岐阜県現代美術館「桃紅館」

2021年3月に107歳で逝去された美術家、篠田桃紅さん。墨による独自の抽象作品を追究し、凛とした美学を見事に貫かれた。このたび没後三年を経て、関市にある岐阜県現代美術館に、新館「桃紅館」が誕生した。主体となる財団は、機械要素部品メーカーである鍋屋バイテックを母体とし、芸術を深く愛好した前会長の故・岡本太一氏による桃紅さんのコレクションは、全国有数の質量を誇り、美術館はその工場敷地内にある。

桃紅さんは大連に生まれ東京で育ったが、岐阜市出身の父と、関市出身の祖母の縁から、岐阜は「心のふるさと」だと語っていた。さらに岐阜県に自分の美術館を建てたいとの構想があり、鍋屋バイテックが建設に協力して、2003年には関市役所7階に「関市立篠田桃紅美術空間」を開設、全国でも珍しい市庁舎の美術館だった。この展示をひきあげて新設された「桃紅館」は、1階に展示室と2階には、南青山のマンションにあった桃紅さんのアトリエが忠実に再現されているのは必見だ。1970年から亡くなるまでの約50年間、多くの時間をすごした思索と制作の場であったアトリエ。障子から差し込む光、大きな硯と、さまざまな筆に紙。客間の調度も使い込まれた味わいが滲み、研ぎ澄まされた緊張感と、穏やかな時のうつろいも感じられる。その徹底した復元には、学芸員や関係者の並々ならぬ熱意が伝わってくる。作家の不在ではなく、桃紅さんへの真の敬愛が感じられる、稀有な場所である。

【トトチ】

ナニやってんだか！(2)

青森県下北半島の付け根にある六ヶ所村の核燃料再処工場は、1993年に建設が始まり完成予定は1997年でした。ところが、31年経った今でも建設中のままで、竣工時期の延期を27回も繰り返してきました。だから完成するのはムリってもんだ！

原発で使った核燃料を再利用する「核燃料サイクル」は、原子力政策の柱となっています。でも、使用済み燃料からプルトニウムとウランを取り出す再処理工場が完成できないとなると、国策の「核燃料サイクル」は当然ムリってもんだ！

いつまで経っても完成できない再処理工場なので、海外で再処理を委託してきました。取り出したプルトニウムは46トンになりましたが、いつか再利用するために国内外で保管しています。ところが、2020年になって、新型転換炉ふげん(福井県廃炉作業中)の、使用済み核燃料を再処理してもらう契約をフランスの企業と結び、取り出したプルトニウムはフランス側に譲渡すると。燃料輸送と再処理で約2億5千万ユーロ(350億円)を支払うと報道されたのです。

せっかく大枚はたいて取り出してもらったプルトニウムを使わないのですから、国策の「核燃料サイクル」は、言わないだけで、もうムリだとは。そのための再処理工場は止めると言わないから、総事業費は遅れもあって、1兆4400億円になっていますが、これからも増え続けることは確実。ったくナニやってんだか！

(しょう)

『#つぶやき市長と議会のオキテ【劇場版】』

広島県安芸高田市。2019年参院選での大規模買収事件の影響で市長と市議三人が辞職したために、急遽実施された選挙で選ばれた、当時37歳の元銀行員の石丸伸二市長。Twitterでの積極的な情報発信で市民の期待も高まる中、改革策を打ち出すが…。広島ホームテレビ製作の30番組が全国放送されて注目されたことから、大幅に追加取材して劇場版が誕生した。地方議会と行政のあり方から見えてくるものとは？(106分)

ジャック・リヴェット傑作選 2024

3作品・入替

ヌーヴェル・ヴァーグの発火点と呼ばれた最重要監督のデジタル・リマスター版傑作選。結末の決まらない脚本の劇の稽古に、いわくありげな住民たちの屋敷へ呼び出された二人の俳優たち(ジェーン・バーキンとジェラルディン・チャップリン)を幻想と遊び心で描く『**地に墮ちた愛 完全版**』(176分)。女性だけのパリの演劇学校に通う四人の生徒がクラスメイトに起こった事件の噂をきっかけに不安に包まれていく心理ミステリーだが、彼女たちの個性とさまざまなディティールに心躍る傑作『**彼女たちの舞台**』(162分)、ピュル・オージュ出演。音感あふれる『**パリでかくれんぼ 完全版**』(169分)はロランス・コート・マリアン・ドニクール主演の若手俳優も脚本参加して多彩なパリを回遊し生き生きと描き出す。アンナ・カリーナも出演。

パットと、みて、ポン！

唐十郎さんが亡くなった。享年84歳。唐組の公演を何度か観に行ったし、案内ハガキもかつては届いていた。ただ、どの作品を観たのか？どこで観たのか？となると今一つ記憶が定かではない。白川公園で観たように思うが、城山八幡宮だったかもしれない。本当に観たのか？それとも知人の話を自分が経験したかのように記憶を作り上げただけなのか？確かなことは「いつかどこかで観たんだ」ということを証明してくれる案内ハガキが存在することのみ。花園神社に行ったこと(ただしタイトルもいつなのかも思い出せない)は覚えていて、その時もらった整理券番号が数百番台。「そんな人数がこのデントに入るのか？」と思ったが、入った。枚数でギューギュー詰め。辛いうように思われるかもしれないが、ギューギューであるがゆえに周りの人が支えとなって、さほど苦痛ではなかった。

唐さんが亡くなったのは5月4日で、この日は寺山修司さんの命日でもある。なんだか偶然とは思えない。寺山さんが亡くなったのは、1983年で享年47歳。二人が放つ破天荒な創作は、二十代の筆者をいつも刺激して死た。ありがとうございました。それにしても死は突然で、こればかりは自分で演出することができないと思っている。かつて水の江瀧子さんが生前葬を行った。森繁久彌さんの司会で規模も大きく、当時の著名人としては珍しかったためかニュースになった。人はいずれ死ぬ。ただ、その準備は容易くできるものではない。終活という言葉を耳にするが果たして何をするのか？捨捨離離だけというわけにはいくまい。

(P)

ウニタ書店情報 (052-731-1380)

吉本隆明、この名に自らの若き日々を重ねあわせる方々も少なくらず、おられると思う。事実、彼は1960年代から70年代にかけて、当時の若者に絶大な影響を与えた思想家であった。

戦後、丸山真男氏に代表される＜進歩的知識人＞が論壇で活躍していたが、吉本氏はアカデミズムとは距離をおき、個人誌「試行」の刊行を続けながら、在野からの発信を続けた。

「自立の思想」「大衆の原像」など、独自のキーワードを駆使し、戦後民主主義の欺瞞を突き、全共闘世代から支持を集め、ある新左翼党派の思想的指導者と目されたこともあった。

「言語にとって美とはなにか」「共同幻想論」「心的現象論序説」の主要著作は必読書とされ、読んでいることが当然という雰囲気すらあった。80年代には思考領域を拡張、「マス・イメージ論」「ハイ・イメージ論」など、精力的に著作活動続け、それは晩年まで絶えることがなかった。

昨年12月に刊行された『**隆明だもの**』(晶文社)は、長女のハルノ背子氏が晩年の介護の日々を含め、家族の実像を気負いなくユーモアも交えながら、綴ったエッセイ集である。

病弱の母に代わって、娘たちの弁言を作り続けてくれた公司等、意外な面も明らかにしている。

「群れるな、ひとりが一番強い」という言葉を父から刷り込まれたという回想は、吉本隆明の思想の根幹を如実に示している。

いなかのじけん

コバヤカワ君でしょ

「木は真っ直ぐの所から、3m20cm計って玉切りします。太い木は4m20cm計ります。」と講座で教えられる。つまり、材木の基本の長さは3m、4mなんだから。しかし「木の駅プロジェクト」なるものが、そこそこあって、会員登録すると、軽トラに載るくらいでも針葉樹、広葉樹問わず重さで買い取ってくれる。1トンで6000円位の地域通貨券がもらえる。ただし長さ1m以上、直径10cm以上、ほぼ真っ直ぐの木に限る。

それがここにもある、ならば使わぬ手はない、手続きを済ませる。さて、現場に残された木を見て考える。計算式上の重さで値段が決まるのだから、積み下ろしを考えると、短い木が何本も取れたほうが良い。この枝からは、直径10cm以上は何mなので、2本、あちらからは3本、と玉切りしていった、合計12本。ええい、ついでに、家の裏にある枯れ木も切つてしまえ、こちらは6本、合計18本。かなり重い、腰が痛いぞ、まあざっと3000円にはなるだろ、へっ、IS岳で豪勢なランチが食えるな…。計算してみると、手数料引かれて1000円ちょっと。これじゃあ草刈機の替刃だな。木を集積場に運び、会合に出席し、券をもらう。

と、何やら視線を感じた。おじさんがじっとこっちを見ている。だれた。帰り際「コバヤカワ君でしょ。」声をかけられる。「いいえ、違います。勘違いされてませんか。」「T海中学でしょ。6才です。」「T海中学ですが、6才です。」「おっかしいな。」最近よく誰かと間違えられるのは何故だ。

5/10 10:00~16:00
 ノネおあそびスタジオ
 緊急 パレスチナ支援
 カン110
 アクセン
 5/10 10:00~16:00
 ノネおあそびスタジオ
 緊急 パレスチナ支援
 カン110
 アクセン